夕刊

臺灣日日新報

十一月八日

戰ひは眞にこれから
けふ大詔奉戴日　一億の闘魂燃ゆ

【東京電話】大東亞戰爭國民大會と史上燦たる世紀の行事に引續きけふ八日、第二十三回大詔奉戴日を迎へた、大東亞戰爭勃發して早や二年に近く共榮圏建設の巨歩に着々として進み今や一億の民は[illegible]起して[illegible]に就いた、[illegible]無比の帝國陸海軍を[illegible]として支那大陸に、比島に、ビルマに、東亞を[illegible]の[illegible]は[illegible]として堅い、そして今や日章旗に[illegible]られた自由インド獨立の三色旗は[illegible]インド[illegible]の大前を進めてゐる、だが敵の反攻もいよいよ[illegible]で、[illegible]ラバウルに、ブーゲンビル島沖に[illegible]を待み數を[illegible]しての反攻に[illegible]時の[illegible]も許されぬ、戰ひは眞にこれからだ、[illegible]の大部を[illegible]するにつけ[illegible]は一億の心に持たれ[illegible]を[illegible]ひ起すのである

日本の存在・十億幸福
戰爭完遂で報恩
各國代表決意を表明

【東京電話】滿、タイ、華、比、ビルマ五箇國代表及び自由インド假政府ボース首班は七日午前それぞれ宿舍において大東亞會議の印象並びに大東亞共同宣言の意義につ[illegible]

中華民國代表汪行政院院長

[illegible]

フイリッピン代表
ラウレル大統領

[illegible]

滿洲國代表張國務總理

[illegible]

タイ國代表首相代理
ワンワイ殿下

[illegible]

ビルマ國代表バー・モウ總理

[illegible]

自由インド假政府代表
スバス・チャンドラ・ボース首班

[illegible]

悽愴苛烈な大消耗戰
モノ島上陸契機に　敵執拗な反撃續く

【東京電話】ソロモン方面[illegible]ブーゲンビル島[illegible]ラバウル[illegible]

十月三十一日―十一月五日

綜合戰果（本社調査）

一、敵に與へた損害　撃沈　大型航空母艦一隻、大型巡洋艦一隻、大型驅逐艦二隻、大型輸送船二隻、計六隻

撃沈　中型航空母艦一隻、大型巡洋艦四隻、巡洋艦一隻、巡洋艦若くは大型驅逐艦三隻、驅逐艦一隻、上陸用舟艇四十隻以上、計五十隻以上

撃破　大型巡洋艦二乃至三隻、巡洋艦若くは驅逐艦一隻、大型輸送船一隻、驅逐艦二隻、計七乃至八隻

この外小型舟艇多數撃破と敵同士討ちに依る驅逐艦一隻の炎上あり

撃墜　二百五十機（内不確實二十七機）

二、[illegible]

來襲の敵機十五撃墜

[illegible]

ムンダ敵飛行場急襲

[illegible]

敵舟艇に互彈の雨

[illegible]

在支米航空基地痛爆

[illegible]

月曜論壇
聖なる建設戰
古兵法を繼承して

[illegible]

敵の要衝安鄕を占領
洞庭湖畔・殲滅戰は酣

[illegible]

陸鷲協力

[illegible]

南縣を占領

[illegible]

陸軍の週間戰況

北太平洋方面　[illegible]

支那方面　[illegible]

反攻の出鼻を碎く
敵劈頭から高價な犠牲

[illegible]

敵は戰爭の困難指摘

三國首腦會談か

[illegible]

ソロモン方面　[illegible]

南太平洋方面　[illegible]

ビルマ方面　[illegible]

北部佛印方面　[illegible]

大東亞青少年指導會議

[illegible]

重慶側敗戰を認む

[illegible]

ローマに來襲

[illegible]

人事

[illegible]

學術に
記錄に
報道に
さくらフヰルム

105
強力ルーベリ
國產優秀二番性アミド製劑
淋疾に適確奏効
強力ルーベリによる治療は従来の姑息手段でない。腸壁から吸收された化學物質が強烈な殺菌力を揮ひつゝ全身を經り抜本塞源的に菌を撃殺する。故に僅か一兩日で症狀鎭靜し次で短時日に完全に治癒に導く
淋性婦人病、膀胱炎、副睾丸炎、尿道炎、中耳炎、丹毒
水虫、いんきん、たむし等
かゆい皮膚病に最も良い
セーキン
發賣元　竹村製劑所

中風・高血壓・神經痛
原因を明にした
今澤博士の素晴しい研究
不治でない
[illegible]

N.111
勤勞のお肌に
ホルモンの美肌力と殺菌劑の清淨作用とを備へてお肌を美しく健康にしますから勤勞の後この一滴でお肌を……
美身用
クラブ乳液
[illegible]

シマズ・イタマズ
ロート目藥
【適應症】
結膜炎
角膜炎
トラホーム
疲勞目
[illegible]

必勝の決意も新た
六百五十萬 承詔必謹に徹す

[illegible]「國民の誓詞」は午前七時からラジオに合せて全島一齊に奉行、本部要員は木原事務局長の奉讀する詔書を奉拜し、島民六百五十萬はよく〳〵承詔必謹の誠を[illegible]し次で大東亞戰爭完遂祈願を行つた、總督府、軍司令部、海軍武官府、[illegible]奉公會本部を始め各官公署、學校、會社、諸團體では夫々詔書奉讀式を擧行、臺灣神社、護國神社、建功神社を始め各神社前は參拜の島民で埋まり大前に額づいて皇國の必勝と皇軍武運長久を祈願する等、全島民は總力について各自總力を發揮し大詔の聖旨に副ひ奉るの決意を新たにした

大東亞代表者大會 各國代表の横顔

滿洲國代表 張國務總理
“平凡即非凡の人物”

建國十年の歷史に身を以て指導に當り建國早々の康德二年四月故鄭孝胥氏の後をうけて第二代宰相の印綬を帶びてより今日迄九年の長きに亙つて國務總理の重任を果して來た、七十二歳の張總理が長途はるばる世紀の會談に老軀を提げて出席したことは今次會談を一段と意義あらしめたものと云へよう、張總理は[illegible]と共に綠林の大部分として立てられた武的方面における優れた經驗によつてその膽力と抱擁力は稀に見る大きさである、しかし一見好々爺然としたのんびりした性格の持主でもある、彼は張作霖の如き辛辣味と殘忍性はいささかも示したことはない、彼の生涯はここに述べる迄もなく[illegible]を極めたものであつたにも拘らず今日存在は人を殺さず殺伐の途を歩かなかつたことと非常に物靜に溫淡であることが今日の地位をもたらしたのである「彼の特徴はさつぱり持らぬ、ぼうとしてとらへどころがない」と云はれるが彼は民族の心を把握することにかけては天才的な所がある、そして現實の力と動きを一見凡々のうちに摑むところはつきり摑んでゐるのである「平凡即非凡の人」とは宰相張景惠の如き人を云ふのであらう私生活は簡素なもので官邸住ひを嫌つてささやかな家に夫人と悠々迫らざる生活を自樂してゐる、眼の光りは七十二歳の今日と雖も鈍つてはゐない滿洲國として大東亞戰爭を勝抜くための重大なる役割を遂げしめつつある張總理こそは最好適の國務總理である

中國代表 汪主席
“崇高なる信念理想”

國府を樹立した當時汪氏は『自分には兵力もなく財力もない、しかし民衆の心理が和平を欲し我國に歸嚮せしめる力がある、我々の運動は和平に依る救國である、やがて民衆も我らの運動に協力するであらう、之が新政權の基礎であり、民心を得たならば財力も兵力も自らにして出來るのである』と既に自信滿々たるものがあつたこの確信は今や實となつて現はれた、重慶軍の有力將領は相次いで汪氏と行動を共にしつつあり、無であつた兵力は今や〇十萬を突破する盛況、その實績を擁し經濟力また和平地區の擴大、國府政治力の強化につれて大を加へ重慶側陣營から歐米依存の巨頭要人が多數國府陣營に參加するに至つたのである、汪氏は名は兆銘、廣東生れ今年六十一歳、わが國で法政を學んだ、早くより孫文の大アジア主義の信徒として中國の革命に志し大アジアの建設に身を捧げる決意をし南山の小さな石を啣へては海に投げ入れて大海を埋めんとの悲壯な傳說の小鳥『精衞』の名を取つて號とした、二十歳にして悲壯な決意を抱いて清朝の攝政王[illegible]の暗殺を企て果さず捕はれて攝政王の救ふところとなつた、死線を越えること再三、幾多の困難を冒し燦然たる玉の如き人格と識見手腕を培つて來たその半生はまさに革命から革命への死生を超越した殉國至誠の多難の途であつた、前大本營報道部長の谷萩少將の汪精衞論の一節に「汪氏の六十一歳とは見へぬ若々しさはあの人の信念理想の崇高さにあると思ふ、常に國家民族のために生きつつあるとの高い信念がその精神を淨化してゐる、ここにあの若さを保つ一番の原因であると思ふ」まさに至言と云ふべきであらう、今や日華基本條約は根本的に改訂され日華本然の關係を律すべき同盟條約の締結を見ることとなつた、これと同時に國府の地位も強化され、一段と飛躍を見たこの秋に當り國府は汪主席の下中國の前途を擧げて大アジア民族解放に勇往邁進し大東亞共榮圈建設の最重要分子として果すべき役割は極めて大なるものがあらう

タイ國代表 ワンワイタヤコン殿下
“首相の最高助言者”

ワンワイ殿下は現在のタイ國において法律家として又外交官として第一級の人物である、現在內閣顧問、殿下外務省顧問といふ一見閑職にあるがタイ國と外國との間に行ふ外交的樞機にはピブン首相の最高助言者として陰の力をなし又條約等の起草に當つてはその草案が殆ど同殿下の手になるものである、これを見ればその國際法を主とする法律學者としての識見と政治的才能から如何にタイ國に不可缺の人物であるかが窺はれる、ワンワイ殿下は佛曆二四三三年生れと云ふから本年五十三歳の豐かな體格、王室の血統をひく氣品ある顏貌にワンワイ殿下の名に反し常に微笑を湛へた柔和な風貌の持主である、殿下はオックスフォード大學に學んでマスター・オブ・アーツの學位を授けられ更にフランスに轉じパリ大學政治科に學び同大學を卒業後再びイギリスに赴き在ロンドンタイ國公使館に勤務した、一九一七年正式に外交官となつた、一九三二年タイ國革命以後は新憲法によつて王族の政治參與を禁ぜられたため現職を辭し外務省顧問に擧げられたが昭和十六年東京におけるタイ、佛印國境紛爭の調停會議に出席代表として活躍したが現在內閣顧問以外にピブン會長の下にタイ國文化會副會長その他多數の名譽職にあり著書も多く法律は勿論政治、經濟、社會、文學等に亙りその博識な才能はタイ國指導者中でも第一人者で王族出身でなければ當然大臣にも推さるべき人物である

比島代表 ラウレル大統領
“東洋精神に徹す”

武士道精神に則り七生報國をもつて新比島建設に挺身せんとしたラウレル大統領の烈々たる決意を表明の礎石の信念と東洋的風格こそは獨立國比島の將來を示唆するものである、彼は愛國者ボニファシヨ出生の地バタンガス州タナオンに生れた、ラウレル大統領は少年時代から熱血兒ボニファシヨの影響を多分に受けてゐた正義のために生き不正に對しては飽くまでも抗爭するといふ彼の愛國の熱情は少年時代より早くも芽生へてゐた、獨立への滾る熱血は彼の魂に、肉體に脈々として流れてゐたのである、十歳にして父を失つた彼は音樂家として身を立てやうとの少年時代の熱烈な志望を敢然と一擲し自ら天の道を求めて出發した、彼は或は敎會の堂守となり或は勞働者となつて學資を稼ぎつつ徹底的に苦學した、彼の何事もやり抜くといふ強靭たる意志はこの少年時代の苦學によつて鍛へられたのである、エール大學在學中アメリカで彼の體驗したものは一般比島人のやうなアメリカ文明の禮讚ではなかつた、ここで彼はアメリカ人の烈しい人種的偏見と東洋民族に對する差別觀、劣等視であつた、口先だけでヒューマニズムを叫ぶアメリカの本質が如何なるものであるかを知つた時から彼の心には拔くべからざる對米憎惡感が芽生へた、アメリカの大學を卒業法學博士號を獲得して歸國した彼は一九二二年には三十歳の若さで內務長官に登進したがハーディング米大統領の傀儡となつて比島獨立に反對を表明した、ウッドが總督となるや斷乎としてウッド排擊の急先鋒となり辭表を叩きつけて野に下るや彼はアメリカの侵略政策を破碎して比島獨立の民衆運動を展開せんとして熱情を傾けた、その後政界に復活し重きをなしたがアメリカの魔手に踊らされて腐敗して行く政界の醜狀に愛想をつかして引退し各大學で法律を講義し將來の比島を擔ふ青年達に新鋭比島の進み行くべき道を說き飽くまでも「比島人の比島」の建設に挺身したのである、昭和十四年には東京帝大に比島憲法論なる論文を提出、法學博士號を受けてゐる、大東亞戰爭勃發し皇軍マニラに入城するや臨時比島行政府の組織されたとき比島行政府の成立と同時に司法長官となり昨年十二月アキノ氏の後任として內務長官に就任その後の目覺ましい活躍とそれ故にまた英米の使嗾と魔手に踊る不逞分子に狙はれ狙擊で九死に一生を得たのは周知の通りである、獨立準備委員長の大命を病床で受けた彼は七月五日の會合には紋付の日本服を着用し病人車で出席、暗殺の恐怖を忘れて約四十分に亙つて演說を行つたがその烈々たる氣魄と毅然たる態度は滿堂の比島要人をして緊然たらしめたといふ、斯くの如くラウレル大統領は東洋精神に徹し自己の理想と信念は飽くまでも遂行せずんばやまずとの礎石の強靭さと信念に生きる人であり必ずや大東亞共榮圈の一環としての重大なる比島共和國の使命を完遂し「比島人の比島」「東洋精神に生き正義に生きる比島」の建設を成就するであらう

ビルマ代表 バー・モウ
“反英獨立血の鬪爭”

バー・モウ國家代表の半生は反英獨立の血の鬪爭と迫害に彩られた壯烈な運命に滿たされてゐる彼の父ウ・ニ氏も王朝時代の首相として活躍し更に英國のビルマ併合後モールメインで反英政府運動に參加して非ならず遂に追放されるといふ運命を辿つたが、この烈々たる父の血を承けて彼が生れながら愛國の血に燃えてゐたのは當然である、そしてその血脈と精強な頭腦と勇氣と[illegible]、バー・モウ氏は幼少の時代より神童の譽高く後年のビルマ指導者として早くより嘱目されてゐたのである、青年時代英國に留學して英國の殖民地政策に對する彼の認識を更に深め一路反英獨立に一身を捧げんと決意した、そして今日ビルマが日本の援助の下に大東亞共榮圈の一環としての獨立の榮譽を獲得するに至るまで不退轉の決意を以てこの反英獨立のために鬪つて來たのである、バー・モウ氏は一九三二年の下院議員と反英獨立を標榜し[illegible]

寫眞說明 大東亞會議控室にて休憩の各國代表(1)バー・モウ總理(2)ワンワイ殿下(3)汪院長(4)ラウレル大統領(5)張總理(6)ボース氏

大詔奉戴日に燃える赤誠
獻金二重奏

第二十三回大詔奉戴日を迎へて國民はさらに〳〵必勝の誓を固めてゐるが、なんとかしてこの氣持を表したいと願ふ人の群は軍司令部に或は武官府に八日朝から續々と詰めかけ獻金獻品を寄せてゐるが、老ひも幼きも國を思ふ心は唯一つ、大きく〳〵に頭が下がる美しい姿を繰展げる

坊やの眞心 まだ幼い武官府で拾つた話一八日朝武官府を訪れる獻金の群のなかに混じつた可愛い七つ位の坊や、受付の窓に片手で握り片手で差出したお金が三圓十五錢、[illegible]東門町のショウザウちやんで玩具やお菓子を買ふために貯つたお小遣を[illegible]るお金に入れて下さいと差出したもの、この坊やは[illegible]、母ちやんに聞いた話に“ボクも兵隊になるんだ”と心に決めたのであらう

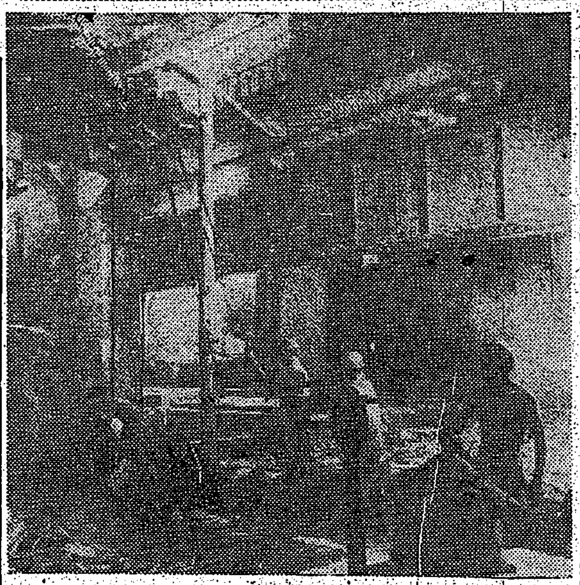
老人の意氣 また臺北市[illegible]町一ノ一九[illegible]さんは六十の坂を越える老ひの身にお國のために何も盡すことが出來ず[illegible]して十五年にもなるので何かお國のためにと百五十圓を差出、[illegible]

軍靴補修奉仕

大詔奉戴日の八日、[illegible]

“各國代表動靜”

[illegible]



大東亞戰に散華
山口部隊勇士
七日原隊より發表

大東亞戰に於て赫々の武勲を輝かし惜しくも護國の神として戰病死を遂げた山口部隊の諸勇士が七日原隊より發表せられた

陸軍見習士官 伊　光行（岡山縣[illegible]原町）

陸軍兵長 上野三代次（福岡縣[illegible]）

陸軍兵長 松尾　政市（佐賀縣[illegible]）

陸軍上等兵 服部　留男（名古屋市[illegible]）

陸軍上等兵 仲宗根[illegible]（沖繩縣[illegible]）

有事に率先挺身
決戰意識昂揚懇談會

空襲必至の情勢下に於て有事の際民心の安定を圖り民衆をして整然一致の行動を取らしめ、治安確保に遺憾なからしむる目的の下に之が指導者たるべき地方有力者に對し時局の認識の徹底と、決戰意識昂揚をなし有事に際しよろしく官の指圖を率して民衆の統率に挺身せしむべく臺北州警務部主催“決戰意識昂揚懇談會”第一日目は八日午前九時より[illegible]

懇談事項

一、時局認識の徹底に關する事項

1、現下の一日を爭ふ急迫せる局勢の認識徹底方策

2、政府の施策に信頼し之に對する積極的協力意慾の昂揚方策

3、國民生活の[illegible]

4、物資不足に對する不平不滿の排除克服方策

5、徵兵制實施に對する積極的[illegible]

6、應召者の[illegible]

決戰意識の昂揚に關する事項

1、必勝の信念[illegible]

2、空襲時に於ける民心安定方策

3、地方有力者の指導確立方策

防諜思想の普及徹底に關する事項

防火陣鐵壁の構へ
“奉公班防空群防火敢鬪競技會”

[illegible]

競技細目

1、[illegible]

2、[illegible]

3、[illegible]

競技參加出場群の選定

[illegible]

採點方法

[illegible]

航空機增産
戰意に燃えて闘ふアルミ工場

この戰爭の勝敗を決定づけるもの、それは航空機だ、[illegible]

戰鬪配置（六）

軍人援護會へ寄附

[illegible]

徵兵制實施に感謝
總督に感謝文送る
在海南島臺灣同胞

[illegible]

海南島開發の先覺
瓊崖農林訓練所 修了生期待さる

[illegible]

南華僑新民 公會の奉仕

[illegible]

蹴球錬成大會

[illegible]

大空へ一番乘
新竹州廳から

[illegible]

馬公海軍工作部 工員募集

[illegible]

『徵兵號』へ獻金

[illegible]

『四川進擊の歌』で敵蹂躪

[illegible]

中倉根氏母堂

[illegible]

倭水軍（2）
村松梢風作
中一彌畫

汐の路（二）

能島は、東西二丁足らず、南北一丁許りの小島だ。面積としても二町歩かせい〴〵三町歩以下であらう。丁字形をなした島の柄のところに、もう一つ飛び島がある。それが鯛崎島である。

此の方はもつと小さくて、東西二十間、南北四、五十間位しかない。

どちらも、全島岩石で固められた小山になつてゐて、平地はいささかも無い。

ほんとに、海の上にでも載つか[illegible]浮かび上つてゐる姿は只それのみで偉觀であるが、其處には何んとなく龍宮城を髣髴させるやうな一種の夢幻的な光景さへも滲み出して來るのであつた。

それは、瀬戸內海の海賊の頭梁村上大和守武吉、其の子掃部頭元吉の居城だ。

城のやうな黒い色をした岩礁の島の脚が、ちやうど岩壁でも刳り出したやうに、國の一部分を平らにしてゐる。其の岩壁には、無數の穴を穿ち、[illegible]

[illegible]

創業明治十四年
日本ペイント
大阪 東京 奉天 台北 天津 マニラ

今夜の放送番組
[illegible]

海綿買入
一、尾綿、水洗ひ上乾燥品たること
二、事務用上質五拾匁詰のもの
右大量買入れたし
値段及在庫量御通知の上見本御送附下さい
大阪市北區[illegible]
明治不動産株式會社水產部

心身活力
[illegible]
星製藥株式會社
ホモダン

臺灣日日新報
本日夕刊四頁

大東亞結集國民大會

米英擊滅熱鐵の誓ひ

必勝へ大東亞十億總蹶起

【東京電話】[illegible]

朝香宮、李鍝公兩殿下に

菊花大綬章御親授

[illegible]

皇軍に對する感謝決議

【東京電話】七日の大東亞結集國民大會に於ける皇軍に對する感謝決議左の如し

大東亞の聖戰起りてより茲に二星霜、御稜威の下我が忠勇なる帝國陸海軍は曠古の大戰果を收め敵を東亞の天地より驅逐して皇威を中外に宣揚し以つて大東亞結成の礎石を成せり、その勳功、戰果正に古今の戰史に絕すと謂ふべし

今や大東亞の建設日を逐ひて進み我が緒戰以來の不敗の態勢彌固きを加ふるの秋に方り仇敵米英は各地に總反攻を企圖して失地奪回に狂奔し戰局は將に悽絕を極む、然も帝國陸海軍は陸に海に空に善謀敢闘惟幄の神謀と相俟ち每に敵を擊摧し益々聖戰完勝の信念を堅くす、國民の感謝感激措く能はざるところなり

茲に大東亞結集國民大會は大東亞を擧げて總協力以つて大東亞戰爭の完遂に蹶起敢闘せんとするに當り謹みて帝國陸海軍の偉勳に對し深く感謝の意を致し併せて崇高なる護國の英靈に對し厚く敬弔の忱を表す

右決議す

昭和十八年十一月七日

大東亞結集國民大會

けふ大詔奉戴日

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各々其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑々東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ回復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益々經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名　御璽

昭和十六年十二月八日

獨軍キエフ市撤收

【ベルリン六日同盟】ドイツ軍[illegible]キエフ市から撤退した[illegible]

大東亞戰爭完遂決議

【東京電話】大東亞結集國民大會に於ける大東亞戰爭完遂決議左の如し

大東亞の建設は日を逐ひて進み我が肇國の理想は着々具現せらる、聖戰茲に二箇年早くもこの黎明を迎ふ　皇威は全東亞に洽く、洵に感激に堪へず

今や大東亞の諸國家諸民族は既に米英多年の非道壓迫より解放せられ、崇高なる道義に基き各々そのところを得て大東亞建設の偉業達成に邁進しつつあり、我等は大東亞を永遠に大東亞の大東亞たらしめ以つて世界恒久の平和を確立せざるべからず

然るに仇敵米英は猶も執拗なる反攻を繰返し大東亞の奪回に狂奔す、茲に於てか全東亞は彌々共同の使命に徹し必勝不動の信念の下、その總力を凝集して飽くまでも大東亞戰爭を完遂し、再び大東亞に於て米英の跳梁跋扈を許さず、以つて世界新秩序の建設に協力せむことを期す

右決議す

昭和十八年十一月七日

大東亞結集國民大會

究極の勝利確信あり

鬪志强靱に戰拔かん

東條首相演說

【東京電話】大東亞結集國民大會に於ける東條首相の演說要旨左の如し

大東亞戰爭の眞只中なるにも拘はらず茲に本日中華民國、タイ國、滿洲國、フイリツピン國、ビルマ國及び自由インド假政府を夫々代[illegible]

御代　[illegible]

一變　[illegible]

愛國　[illegible]

全國家全民族一丸

大使命達成に邁進

主催者代表　阿部總裁挨拶

[illegible]

共同の勝利獲得し

平和樹立まで完戰

獨大使挨拶

【東京電話】駐日ドイツ大使スターマー氏は七日の大東亞結集國民大會に於て[illegible]各國を代表して左の如き挨拶を行つた

大日本帝國ならびに大東亞諸國の指導的政治家各位が大東亞新秩序の偉大なる理念を一致[illegible]

共同　して宣言するため今日相會して此處に厳粛なる國民大會の催されたることは頗る意義深きものがある、本國民大會參加者各位は全世界に向つて[illegible]

代表　[illegible]

獲得　[illegible]

確實　[illegible]

各國代表者の挨拶（要旨）

【東京電話】大東亞結集國民大會に於ける各國代表者挨拶要旨左の如し

光明の大道を突進

汪國府主席

中日兩國は同盟條約の締結に依つて兩國の永久友好關係の基礎はすでに定つたわけである[illegible]

東亞　[illegible]

鍊成　[illegible]

日本の戰力增强に更に奮起寄與せん

滿洲國代表　張國[illegible]

孜々　[illegible]

總力竭し日本と協力

タイ國代表ワンワイ殿下

この國民大會は日本國民が一致團結して[illegible]

精神　[illegible]

共榮圈今や現實化

比國大統領ラウレル

顯示　[illegible]

會議　[illegible]

邁進　[illegible]

必らず戰ひ必ず勝つ

勝利は我々にあり

緬甸代表バー・モウ

信義　[illegible]

ボース首班

將來　[illegible]

自由　[illegible]

永久　[illegible]

艦船十二隻擊沈破

獨潛水艦隊大西洋に活躍

【ベルリン六日同盟】[illegible]

人事

[illegible]

戰ひ拔かん大東亞戰
實費の保險
千代田生命

ぜんそくの苦しみを救へ
專門藥頓服で効く
發作の時、痰咳の時
用ゐの爲、よく
喘息鎮咳
ひろ喘息藥

腸
胃腸強化
整腸作用と相俟つて全身的に榮養率を昂め疲勞を恢復し氣力と根氣を增す
職場の救急に
家庭の常備に
戰地の慰問文には是非仁丹を御同封して下さい
仁丹

鎮咳祛痰劑
ベルマシ
咳
喘息　百日咳　喉頭炎
中毒性なき新鎮咳藥
主効
かぜの咳、せんそく
百日咳、咽喉カタル
氣管支カタル、喀痰
肺炎、肺結核の咳
舊來藥の缺點たる中毒性更になく、老人、小兒にも安全で速に
咳を止め
痰を切れ易くし
發作を和げ
心臟衰弱を防ぐ
特長ある新劑にして、たん咳は勿論、特にせんそく、百日咳等に良効あり
定價　五十錠一圓、二圓　試用三十錠
發賣元　丹平商會
全國藥店にあり

化膿症に！
アルバジル錠
扁桃腺炎
中耳炎
蓄膿症
眼瞼炎
丹毒・面疔
婦人科化膿症
淋疾…等
季節に起り、惡化しやすき各種化膿症に對し、本劑は内服により直接に病原菌を克服す。故に化膿、疼痛、發熱等症狀の消失速かなるは勿論疾患の根本的治癒を促進せしめ得る！
山之内製藥株式會社

總裁 高松宮殿下台臨
米英撃滅、必勝誓ふ
明治神宮鍊成大會 秋季中央大會華々しく開幕

【東京電】第十四回明治神宮國民鍊成大會秋季中央大會に畏くも總裁高松宮殿下の台臨の下に七日午前九時から明治神宮外苑競技場で擧行された [illegible] 大會會長小泉厚相の御先導にて [illegible] の御座につかせられ、やがて [illegible] 會式の幕を開ければ [illegible] 少年部 [illegible] 日本赤十字、一般 [illegible] を先頭とする大東亞 [illegible] 必勝の誓も [illegible] を示し [illegible] 分列式に [illegible] 畏くも總裁宮殿下には分列者に一々御答禮を賜はつた、斯くて分列行進を終れば [illegible] 少年部中村 [illegible] 央の國旗塔に日の丸旗を掲揚、大會氣分を一層 [illegible] 司君（東京高師）[illegible] の右側入口から入場、宮城遙拜、君が代奉唱、明治神宮遙拜、護國の英靈に黙禱する追悼並びに [illegible]

總裁宮殿下令旨

今ヤ時局是ニ重大ニシテ國力ノ拵進ハ方ニ刻下ノ喫緊事タリ、我カ國民ノ質實剛健ナル素質ハ夙ニ人口ヲ膾炙スト雖モ更ニ適切ナル修練ヲ加ヘ益々其ノ活動力ヲ發揮セシムルヲ要ス

此ノ秋ニ當リ光輝アル明治節ヲ期シ全國大會ハ各地ニ擧行セラレ、今亦中央大會ヲ此所ニ開催シ [illegible] ヲ奉メテ明治神宮ニ奉献ス、而ス [illegible] ル所ノ種目ハ皆時局必須ノ要素ヲ具備シ且共榮圏各國各地ノ選士亦之ニ參加シ共ノ [illegible] ニ中外ノ視聽ヲ喚起スルニ足ルモノアリ洵ニ欣快ニ堪ヘス

予ハ諸子カ平素ノ心身 [illegible] ノ氣魄ヲ振フテ [illegible] 不屈ノ精神ヲ昂揚シ旺盛 [illegible] ナル體力ヲ顯現シ [illegible] 今後愈々之ヲ [illegible] シテ國家ノ重寄ニ應ヘンコトヲ望ム

小泉厚相奉答

[illegible]

鬪志中外に闡明
東條首相訓示

【東京電】明治神宮國民鍊成大會に於ける東條首相訓示要旨左の如し

本日茲に畏くも總裁高松宮殿下台臨の下に第十四回明治神宮國民鍊成大會中央大會の開催せられたるに當り [illegible] 得たる事は私のこの上もなき光榮とするところである、本日はこの明治神宮の [illegible] 大東亞會議に出席せられたる大東亞諸國の各代表閣下を始め多數の閣下各位の御列席を得たのである、而かも本大會には大東亞各國より選出せられたる代表が相共に一團となつてその技能を發揮することとなつてゐる、斯くの如きは明治神宮國民鍊成大會始つて以來初めての盛事である [illegible] 明治大帝の御遺業を闡彰し [illegible] 大東亞戰爭完遂、大東亞建設の堂々たる歩みを如實に示すものであつて私は諸君と共に [illegible]

[illegible]

印度獨立に積極支援
アンダマン、ニコバル兩諸島近く假政府に歸屬
東條首相重大發言

【東京電】東條首相は大東亞會議第二日午後の會議において自由インド假政府首班スバス・チャンドラ・ボース氏の聲涙ともに下る演說に對し、左の如き重大發言をなし帝國のインド獨立支援に對する積極的意圖を重ねて闡明した

インド四億民衆のため自由インド假政府が生れ、その獨立と繁榮とを圖るべく愛國のインド人諸君が起ち上つた、そのインドを思ひ亞細亞を思ふ熱情の切々たるものあるは自由インド假政府代表の演說された所見において明かである、インドを米英の桎梏より解放するためあらゆる支援を送ることは曩次の帝國政府聲明通りであるが、自由インド假政府の獨立性をよく [illegible] その第一段階を解決したものである、帝國としては目下帝國の占領下にあるアンダマン諸島、ニコバル諸島をインド領として近く自由インド假政府に歸屬せしめる用意あることを本席上において闡明する、萬邦をして各々その所を得しめんとして提唱されたが、この會合にインド獨立のため全幅の支援を [illegible] する一方一層の奮起を望むものである

日本の道義聲明に感激
祖國の解放へ進撃
"ただ實行"ボース氏烈々の決意

【東京電】歷史的な大東亞會議の第二日午後帝國代表東條首相は [illegible] に亙るインド獨立支援の一具現として「アンダマン、ニコバル兩諸島を近く自由インド假政府に歸屬せしめる」との重大發明を行ひ正にデリーへの進軍を開始せんとしてゐる自由インド國民軍への出陣の餞としたが、これまで領土なき政府として「自由インド假政府」を [illegible] してゐた同政府もこゝで領土を有し住民を有する完全なる獨立自主の政府たるべき資格を備へたものと言ふことが出來る、スバス・チャンドラ・ボース氏は六日夜 [illegible] で「感激忘れ得ぬこの感激に應へるためには唯實行、デリーへの一日も速かな進撃あるのみである」とその烈々たる決意を左の如く語つた

アンダマン、ニコバル兩諸島を近く自由インド假政府に歸屬せしめるとの東條首相の聲明は日本が嘗て大に亙つて表明し來つたインド獨立支援の具體的現はれであつて、ここに斯くして示された大東亞解放の日本の道義と公約したことは常にこれを實行する日本政府の決意とは全世界に重大なる反響を惹き起すであらう、日本によりイギリスの桎梏から最初に解放されたインドの一部たるアンダマン、ニコバル兩諸島が自由インド假政府の最初の領土となつたことは、われわれの前途に大きな光明と祖國解放への確信を與へる、この地は曾つては祖國解放の熱血を沸かした同志流刑地であつた、それが今や [illegible] 進軍と共に本據を同地に進めるであらう

[illegible]

「大東亞」は一つ
ライトに映ゆ六巨豪
新世紀劃す「共同宣言」
全東亞の感激時正に零時五十五分

【東京電】大東亞興亡の盛上る感激と決意を象徴する [illegible] 大國旗の下 [illegible] 十億の大東亞會議の第二日を迎へた六日 [illegible]「亞細亞は一つなり」[illegible] 午後零時四十分から本會議が開かれた [illegible] 正に日本、中華民國、タイ國、滿洲國、フイリッピン國、ビルマ國 [illegible] 亞細亞から世界へと [illegible] 亞細亞の解放と世界人類の平和と繁榮への貢獻を [illegible]

[illegible] 一つ開えぬ嚴肅の裡に「五分間」の時が流れた、同四十五分中央の議長席にすつくと起ち上つた東條首相から歷史的な大東亞建設の大道を顯示する「大東亞共同宣言」が一句一句力強く述べ出た [illegible] 東條首相は「只今から採決をとります、賛成の方は御起立願ひます」新世紀を劃す「大東亞共同宣言」の採擇を宣す東條首相の重々しい聲が議場一ぱいに擴がつた瞬間、一齊に起立した汪院長、ラウレル大統領、バー・モウ總理、ワンワイ總理代理等各代表が一齊に起立した [illegible] 十億の民族意思の一致である [illegible] 二階の一隅に [illegible] ある亞細亞の日」をしつかり見守つてゐた樞軸國のスターマー獨大使、ヴァーグ、ハンガリア公使、ペエフ、ブルガリア公使、ラドレス、ルーマニア代理公使等が溢れるやうな拍手に感激を求めて [illegible] 各國代表、隨員者も [illegible] 米英擊滅の決意に一層 [illegible] 大東亞共同宣言決議は滯りなく終了したのである [illegible]

汪精衞主席

【東京電】大東亞會議に出席した [illegible]

[illegible]

各國代表 聲明書發表
大東亞の光明燦然

[illegible]

張景惠總理

[illegible]

北邊の鎭護に邁進

[illegible]

神聖な使命を達成
ラウレル大統領

[illegible]

最後の榮冠獲得へ
歐洲盟邦の協力に謝意
大東亞會議出席者招待晩餐會

【東京電】東條首相は [illegible]

東條首相挨拶

[illegible]

汪院長挨拶

[illegible]

けふは第廿三回大詔奉戴日
熱火の「大東亞共同宣言」擧島征戰を完遂

[illegible]

產めよ子寶

國の寶 家の寶

[illegible]

淺井 [illegible]

オ・ラジオ

[illegible]

新竹の映畫　新竹劇場　有樂館　基隆劇場

[illegible]

湖畔の別れ　國際館

[illegible]

今日の映畫

大世界館　臺灣劇場　新世界館　芳乃館　芳明館　國際館　萬華座　大平館　第三世界館　中央劇場　基隆世界館　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

[illegible]

三州會館　台中　[illegible]

袖にして彈丸つくろう

湖畔の別れ

女性のもつとも大切な誠實の美しさ悲しさ

明眸・花柳小菊の純情！

8日より（夜間）　12日マデ 5日間デス

下50上80（稅共）小人軍人半額

東寶直營國際館

見習看護婦募集

資格　女子若干名滿十四歲以上滿十八歲迄高小卒又ハ高女二年修業以上ノ者

試驗期日　十一月十一日

試驗科目　國語、作文、口頭試問（自筆履歷書持參）

臺北赤十字病院

臺灣國策案内

外務員採用

[illegible]

タイピスト [illegible]

[illegible]

技術講習生募集

[illegible]

國際電氣通信株式會社 [illegible] 講習所臺北支所

工員募集

仕上工　四十名

鍛冶工　三十名

旋盤工　五十名

右募集ス

希望者ハ履歷書、勞務手帳持參ノ上本人來談ノコト

臺北市外三重埔字菜寮一七二番地

臺灣機械製作所

夜警巡視員六名

年齡　五十五歲迄

履歷書携行本人來談

[illegible]

基隆地區港灣運送業會

債權申出公告

[illegible]

會葬御禮

伊藤信義

親族一同

父郭水生儀 [illegible] 病氣療養中ノ處藥石効無ク本月六日午後十二時十分逝去致候 [illegible]

男　郭燈廖

[illegible]

親族

親戚

友人

一同

當公司代表者郭水生殿十一月六日午後十二時逝去被致候間此段謹告候也

昭和十八年十一月八日

金陽利公司

新山公司

淺野セメント株式會社スレート部高雄工場長大内勳殿今回上京中ノ途次不慮ノ災厄ニ殉難仕候間茲ニ生前ノ御愛顧ヲ拜謝シ此段御通知申上候

追而來ル十一月十日午後二時高雄市堀江町顯德寺ニ於テ慰靈祭相營ミ可申候

御時局柄御供物ノ儀ハ勝手ナガラ御辭退申上候

昭和十八年十一月八日

喪主代

三谷彌三郎

友人

高橋久男

宇野正巳

父新原佐吉儀去ル十一月六日午前十時五十分急死致候ニ付茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ併セテ此段謹告候也

追而 [illegible]

昭和十八年十一月八日

臺北市 [illegible]

新原保和

新原保廣

新原喜好

彦太郎

岩田鼎

岡本吉

五十嵐久米吉

村井三郎

村崎長房

守田哲二

會葬御禮　戶田清市

會葬御禮　牧毅

會葬御禮　江山模寬　大江山清

[illegible]